

沿線6市の市長は、株主として 北総鉄道の背任行為

北実会は6、7月にかけ、千葉県と印西・白井・鎌ヶ谷・船橋・市川・松戸の各市長らと面会し、株主として、北総の背任行為を正すよう要請して回りました。

京成には利益を与え
自社に損害を及ぼす

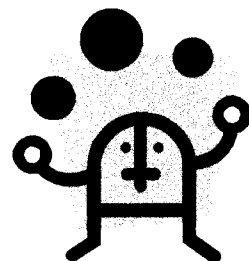
をやめさせよ

京成電鉄と北総鉄道がむすんだとりきめは、京成が北総線の線路を借りるのに、「線路使用料」を実質的に払わずにタダ乗りするというひどい内容です。

そのカラクリを解くのは二つのキーワード。

第一は「運賃の配分」です。成田空港線が通る前（昨年7月16日）までは、京成高砂から東松戸、新鎌ヶ谷、千葉ニュータウン中央、印旛日本医大の間を乗った乗客の運賃は**すべて北総鉄道の収入**でした。ところが開通後は、スカイライナーの運賃のほか「アクセス特急」もとまる駅の運賃は、京成にも権利があると、**京成電鉄が一部横取り**することになりました。この結果、**北総鉄道の収入はその分減ります**。

第二は、「線路使用料」というものの実態です。京成電鉄は表向き「資本費にみあう線路使用料は払う」といいます。しかしその計算根拠は**全く明らかにされません**。そして、京成電鉄が「線路使用料」として払う**上限額は、「京成電車で乗りかわる乗客からの収入」**す



なわち「京成電鉄が北総鉄道から横取りした収入」としてしています。つまり一度横取りした分を戻すだけです。

これでは、北総鉄道は、**一円の増収にもなりません**。この契約は、**京成電鉄には大変なメリット**ですが、線路を賃貸して増収をはかり、運賃値下げを期待していた**市民や自治体にとっては大きな損害**。そもそも世の中に、**同業者に線路を貸して乗客をとられ何のメリットもないなどの不合理な契約**があるでしょうか。

こんな契約ができるのは、京成が北総鉄道の株の過半数をもち、役員をほとんどを送り込んで、完全支配しているから。北総鉄道の株は京成電鉄だけでなく、沿線6市ももっています。北総鉄道の役員が、親会社の京成電鉄にだけ利益を与え、一方市民側の株主に損害をあたえることは**背任行為**にほかなりません。

沿線6市の市長は、市民を代弁する株主として、北総鉄道のこのような背任行為をやめさせ、不公正をただしていく義務＝市民への責任があります。

北総運賃問題・はてな？シリーズ 9

- 会員募集（年会費2,000円）
- サポーター募集（メールで情報を届けます）

北総線の運賃値下げを実現する会 2011/8/25

連絡先 白井市堀込 2-1-5-704 TEL&FAX 047-492-4537

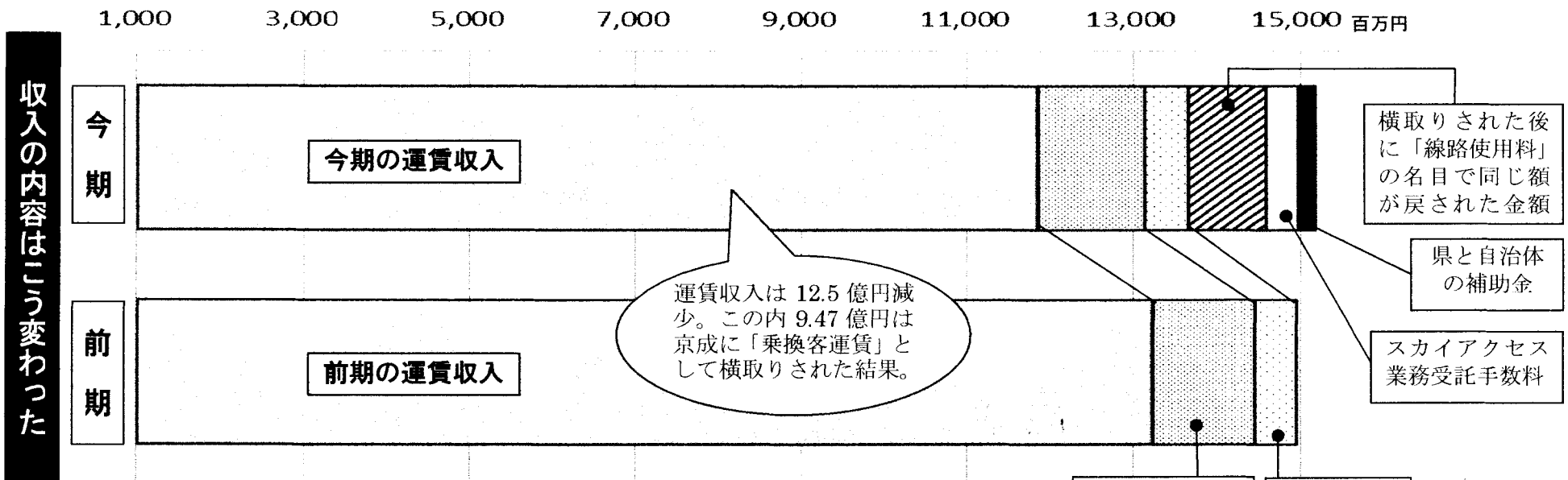
鉄道線路を貸した 乗客数も増えた

北総鉄道の
決算を見る

だが、運賃を横取りされ 営業収入は増えない

京成・北総の取り決めのデータラメさ

成田空港線（成田スカイアクセス）開通後初めての北総鉄道の決算。内容がどう変わるか注目されていましたが、京成電鉄との不公正契約の結果、乗客が増え、線路を貸しても運賃収入は減り、総収入が変わらないという異常な実態が決算上も明らかになりました。



●皆様のご意見をお寄せください。

Mail : mashima5704@nifty.com

注：小室～印旛日本医大の間の線路は千葉ニュータウン鉄道㈱が所有するので北総鉄道はこれを借りて運行。その線路使用料としてこの間の運賃全額（昨年 24.4 億円）を支払い、そのうちから運行にかかった費用を「負担金」として千葉ニュータウン鉄道から受け取っています。